

八百屋塾通信 Vol.42

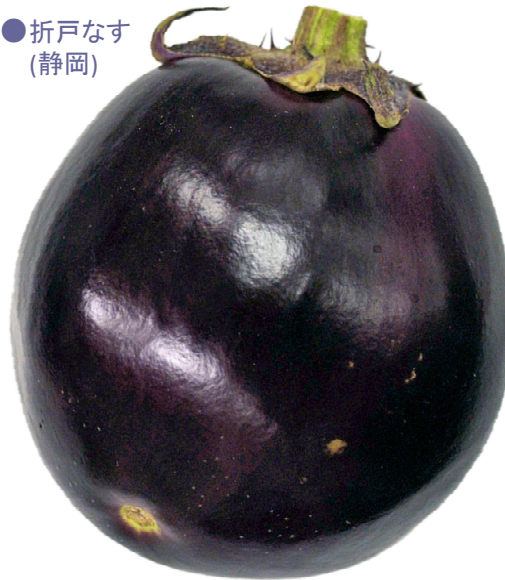
八百屋塾ホームページをごらんください
▼「八百屋へ行こう」で検索
<http://www.shoukumi.or.jp/index.htm>

家康の好物を並べたという「一富士 二鷹 三茄子(なすび)」。徳川家の記録によると、その好物のなすは三保の折戸から献上されており、「折戸なす」と考えられます。

家康のなす

「丸なす」は、中国大陸北部から朝鮮半島を通過して北陸へ入り、広がりました。今回は、これまでの八百屋塾に登場した「丸なす」をクローズアップします。

●折戸なす (静岡)



●吉川なす(福井)

1000年以上の歴史があるという。一時途絶えかけたが、2001年に有志が再興。GI制度登録



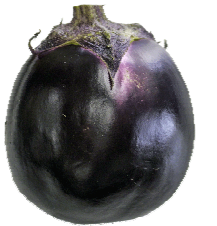
●賀茂なす(京都)

300年以上前の文書に記載され、京都で古くから作られてきた丸なす。「京の伝統野菜」の一つ



●大和丸なす(奈良)

古くから栽培され、主に京都や京浜市場に出荷。「大和の伝統野菜」。なすは、正倉院文書にも記述がある野菜



2005年、国の研究機関のタネから復活



●畑なす(山形)

最上川沿いの畑地区で栽培。北前船が盛んだった約300年前、川船がタネを持ち込んだ



●越の丸なす(新潟)

県が「巾着」と「横田丸」を交配して開発し、1981年から生産。上越市と糸魚川市の特産品



●島見なす(新潟)

旧豊栄市島見(現新潟市北区)で戦前から栽培されていた丸なす固定種。40年ぶりに復活



なすの多様な形と渡来ルート

- 原産地インド東部⇒中国全土に普及
- 丸なすのルート: 中国北部⇒朝鮮半島⇒北陸
- 卵形なす: 北陸の丸なす⇒関東地方で卵形に
- 長なすのルート: 中国中央部・南部⇒九州
- 中長なす: 九州の長なす⇒関西地方で中長に

赤なす(熊本)



ていざなす(長野)



千両2号



筑陽



青なす(埼玉)

泉州水なす(大阪)



大長なす(熊本)



スティックテイスト

市場の動き

■なす: 群馬(IAにったみどり)9月の出荷は降雨だけで数量が回復し、前年並みに/栃木(IAなすの)8月の高温・干ばつで着果少なく9月は降雨しだい

■9月に生まれる野菜・果物: さつまいも、きのこ、まつたけ、かぼちゃ、さといも、むかご、いちじく、梨、洋梨、くり、ぶどう、りんご、すだち、柿など

■動画コーナーをご覧ください

実行委員会を中心とする取材班の産地視察が掲載されています

動画ページへは
こちらから→



■なすの情報は八百屋塾ホームページで

◇2022年7月24日 タキイ種苗(株)関東支店 奥原和武氏 ◇2019年7月21日 タキイ種苗(株) 関東支店 藤田守久氏 ◇2016年8月21日 八百屋塾元実行委員長 杉本晃章氏 ◇2015年7月12日 新潟市農業活性化研究センター 小田切文朗氏 ◇2014年8月24日 星野直治氏 ◇2012年8月19日 栃木県東京事務所 小林正明氏 ◇2010年7月25日 神奈川県農業技術センター 北宜裕氏 ◇2009年6月21日 杉本晃章氏

八百屋塾ホームページへは、こちらから→

